

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム団欒

## 目標達成計画

作成日: 令和3年9月30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	ひとり一人の人格を尊重しプライバシーを損なわない言葉かけや対応を心掛けているが不適切な声掛けを行っている職員が数名、存在している。	職員全体で入居者様の情報共有を行い、ひとり一人に寄り添えるケアを目標とすると共に接遇マナーを身につける。	月に1度のホームの勉強会(内部研修)の際に接遇マナー研修を開催する。その後、実践に繋がっているかの振り返りを行う。	6ヶ月
2	11	管理者は運営に関する職員の意見や提案を聴く機会を設け、反映していく。	これまで通り、入居者支援業務内に職員からの意見を聴く体制は継続しながら、個別でゆっくりに話しを聴く時間を設ける。	定期的な個別面談を行い職員の意見や提案を聴く機会を設け、運営に反映していく。	6ヶ月
3	35	自然災害に関するマニュアルは設置しているが災害を想定した避難訓練が実施されていない。	ホーム会議の際に自然災害時の担当業務を再確認しシュミレーションを行う。	自然災害時の避難経路の確認や避難訓練を実施する。	8ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。